

解散・総選挙で信を問え **日本共産党**

国政私物化 **加速**



安倍首相(左)、加計理事長(中央)、萩生田光一官房副長官(右)=13年5月、安倍氏の別荘で

加計 政権中枢の大疑惑

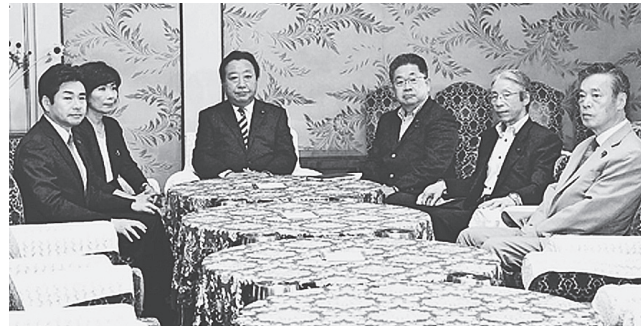
「加計学園」の獣医学部新設問題で、首相の最側近・萩生田光一官房副長官の関与の疑いが浮上。さらに首相の盟友・下村博文元文科相が加計学園の秘書室長からパーティー券代200万円を受け取った事実が判明。官邸・政権中枢で行政をゆがめた重大疑惑です。

臨時国会召集、稲田防衛相罷免を

都議選結果を受け、日本共産党、民進党、自由党、社民党の4野党は4日、国会内で書記局長・幹事長会議を開きました。(写真右)

4党は、北朝鮮の弾道ミサイル発射に断固抗議、▽臨時国会の早期召集▽充実した閉会中審査の実施▽稲田朋美防衛相の罷免を求めていくことで一致しました。

4野党が要求



4日、国会内

都議選惨敗でも
反省なし



自民党が大惨敗した都議選。安倍首相は「反省」を口にしたのに、国政私物化、憲法こわしは逆に加速。反省なき安倍政権には解散・総選挙で厳しい審判を下すしかありません。

森友 昭恵氏の喚問拒否

森友学園が開設を進めた小学校は当初「安倍晋三記念小」と命名。首相の妻・昭恵氏付の政府職員が財務省に土地取引について問い合わせるなど不透明な経過を重ねたあげく、用地を8億円も値引き。しかし首相も与党も昭恵氏の証人喚問を拒否。

安倍 反対者は攻撃 味方は厚遇

都議選の最中、安倍首相が抗議する市民を指して「こんな人たちに負けられない」と発言。安倍政権に、モノ申す国民は許さないという姿勢がはつきり出しました。

一方、「森友」問題の国会答弁で「資料はない」と疑惑隠しをした財務省の佐川宣寿理財局長は国税庁長官に栄転させました。

稲田 自衛隊まで私物化

「防衛省、自衛隊、防衛大臣、自民党としてもお願いしたい」。稲田朋美防衛相が都議選応援で行った発言は、最も中立性が求められる自衛隊という実力組織を選挙に利用する重大発言。即刻、辞任に値します。



憲法こわし

加速 「年内に改憲案提出」

安倍首相は、「臨時国会が終わる前に憲法審査会に自民党改憲案を提出したい」と改憲案の年内提出を表明しました。前日に自民幹部が来年通常国会に提出と言ったばかり。

都議選で安倍改憲にノーの審判が下ってもこのスケジュールは変えません。余りに民意軽視です。

